

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	福知山市役所		代表者名	大橋 一夫	
担当者部署	市長公室		連絡先電話番号	0773-24-7030	
担当者役職	主査	担当者氏名	中井 聖	連絡先E-mail	
住所	620-8501 京都府福知山市13番地の1				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	下山 紗代子
評価	よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	2日目は午前、午後と研修を実施しました。実技演習では、先生と受講者が対話しながら研修を進めることができ、受講者からもおおむね満足いただけただけの声を聴けました。
アドバイザーへの要望事項	特にございません。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年11月23日	講演(実地)	有	令和5年11月22日	1035
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年2月13日	講演（実地）	10時00分	15時30分	0:00
				活動時間（分）	240
3-2. 派遣場所	会場名	福知山市交流プラザふくちやま	最寄駅	JR福知山駅	
	所在地	福知山市駅前町400	最寄駅からの交通手段	徒歩	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/</a>
------	--------------------------------------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	福知山市職員	48人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	データを活用することの必要性やEBPMの知識が職員に不足しており、実際にデータ分析できる人材が不足している。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	庁内でデータ利活用の視点やEBPMの考え方を浸透させること、またアンケートの分析手法、分析までの過程を学び実際に分析できる能力を培うこと。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	午前中は聴講形式のWEB講義を開催した。データ利活用で変化に強い組織を作るにはをテーマに、データの根拠を用いた政策形成の事例の紹介や、データ分析のプロセス、データの維持管理するための取組みを事例を踏まえながら講義いただいた。午後の講義は、実践形式の対面講義を開催した。本市が取り組んでいる「市民アンケート」をベースに、クロス集計などの集計方法、アンケート分析のプロセスについて実践研修を進めた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	行政職員に求められるデータ分析の手法や考え方について、データ利活用の重要性について受講者の意識向上を図った。データの分析の手法や実際にピボット分析できる能力を向上させた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑤組織業務改善ができた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)		
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートは午前中の受講者のみ実施しているため、受講人数と回答数に乖離があります。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	職員全体のデータ活用の重要性について意識向上を図り、事業計画、政策立案、成果の過程を見るうえで、定量的に効果を図り進めていける職員を増やす。	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

